

関西創生のための高速道路ネットワーク の早期整備に関する要望

～大阪湾岸道路西伸部・淀川左岸線延伸部～

平成28（2016）年1月

関西高速道路ネットワーク推進協議会

関西経済連合会

大阪商工会議所

神戸商工会議所

関西経済同友会

大阪府

兵庫県

大阪市

神戸市

大阪湾岸道路西伸部及び淀川左岸線延伸部は、関西圏の環状道路の一翼を担い、国際拠点空港である関西国際空港、国際コンテナ戦略港湾である阪神港等の大阪湾ベイエリアの重要拠点と国土軸である新名神・名神高速を結ぶ、広域的なネットワークを形成する重要な路線です。

東京一極集中を是正し、関西圏が我が国の成長をけん引しつつ、地方創生を実現するためには、社会経済活動を支える広域的なネットワークを構築し、国際競争力の強化や強靱な国土づくりを推進する必要があります。

我が国の成長をけん引する三大都市圏においては、高速道路ネットワーク強化のための環状道路整備が強力に推進されており、首都圏、中部圏の環状道路は、既にほとんどの区間で事業化され、着実に整備が進められています。

一方、関西圏の環状道路を形成する大阪湾岸道路西伸部及び淀川左岸線延伸部は整備の目途が立っておらず、関西圏全体の損失となっています。

両路線の整備により、これまで形成されてきた高速道路ネットワークが、関西三空港・阪神港と相互に有機的に連携することになります。このことは、さらなる物流の効率化や観光の活性化に寄与するだけでなく、先端医療や航空・宇宙等、今後成長が見込まれる次世代産業が多く立地する関西のポテンシャルを活かすことにもつながり、関西のインフラが持つストック効果を最大限に発揮させ、日本経済再生の一翼を担うことが可能になります。

引き続き、地元の理解や協力を得ながら、事業が円滑に進むよう、関西の経済界及び自治体の官民が一体となって取り組みますので、下記の事項について、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

記

1. 広域的なネットワークを形成する重要な路線であることから、国が主体となって整備を行うこと。

大阪湾岸道路西伸部(9期)：平成28年度新規事業着手

淀川左岸線延伸部：平成28年度の都市計画決定後、速やかな事業着手

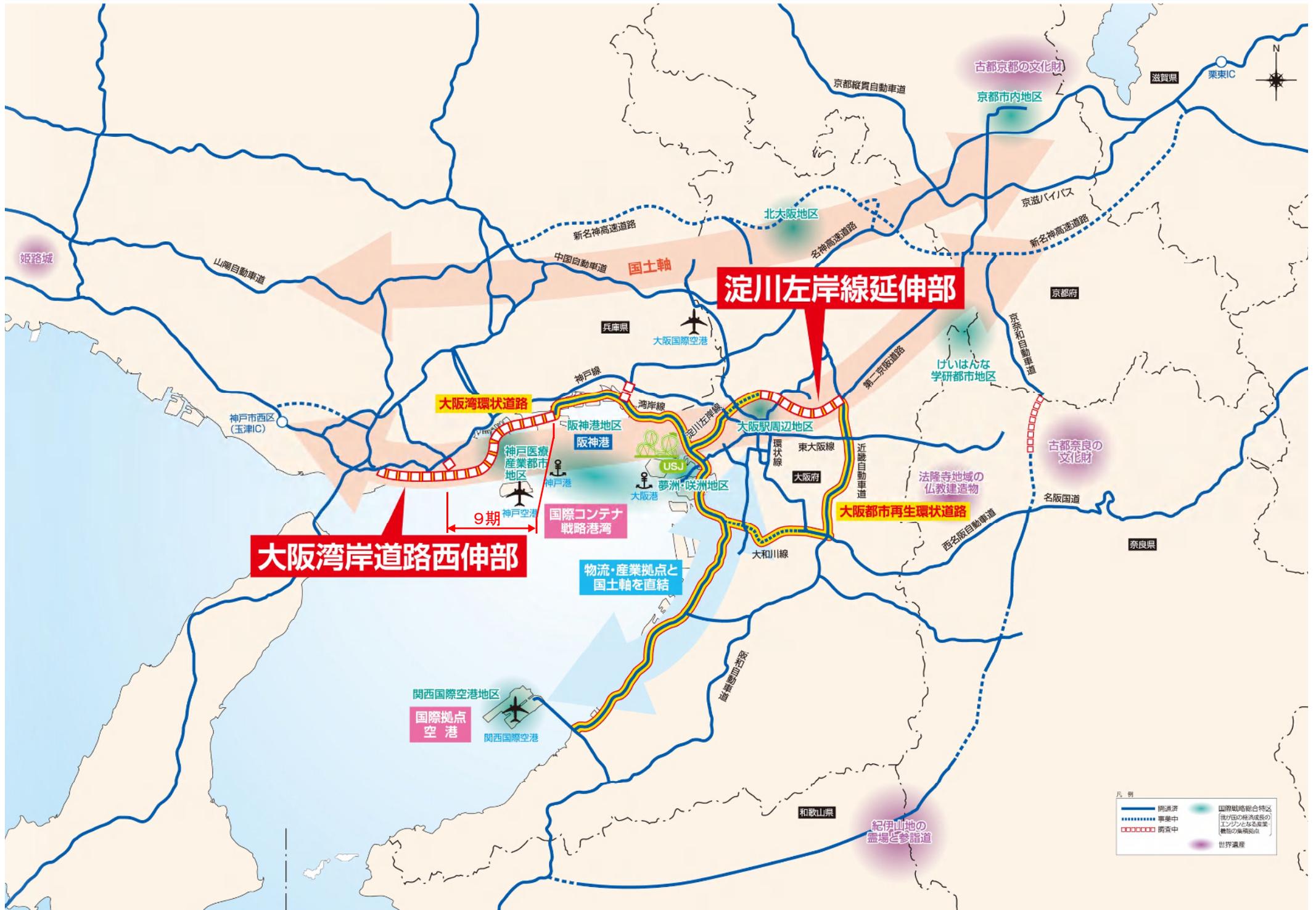
2. 事業化にあたっては、国直轄事業の導入など地方負担を軽減する事業スキームを構築すること。

平成28(2016)年1月19日

関西高速道路ネットワーク推進協議会

関西経済連合会会長	森	詳介
大阪商工会議所会頭	尾崎	裕
神戸商工会議所会頭	大橋	忠晴
関西経済同友会代表幹事	村尾	和俊
同	蔭山	秀一
大阪府知事	松井	一郎
兵庫県知事	井戸	敏三
大阪市長	吉村	洋文
神戸市長	久元	喜造

関西圏の高速道路ネットワーク図



大阪湾岸道路西伸部

淀川左岸線延伸部

大阪湾環状道路

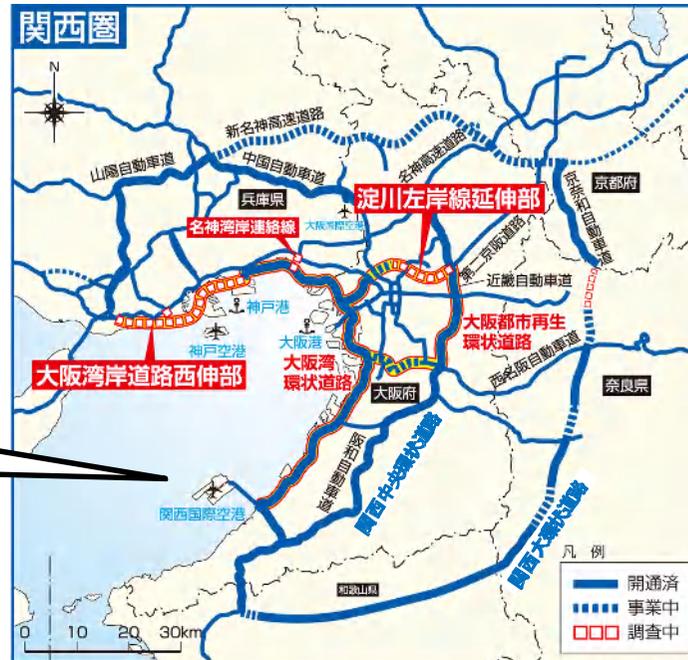
9期

物流・産業拠点と
国土軸を直結

凡例

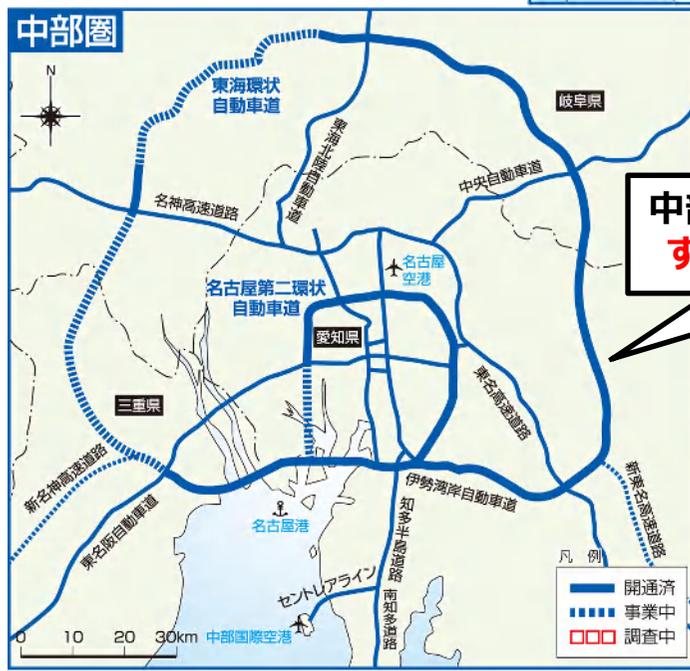
—	開通済	■	国際戦略総合特区 （国の経済成長の エンジンとなる産業 集積の集積拠点）
⋯	事業中	■	世界遺産
□	調査中		

関西圏・首都圏・中部圏の環状道路ネットワークの整備状況

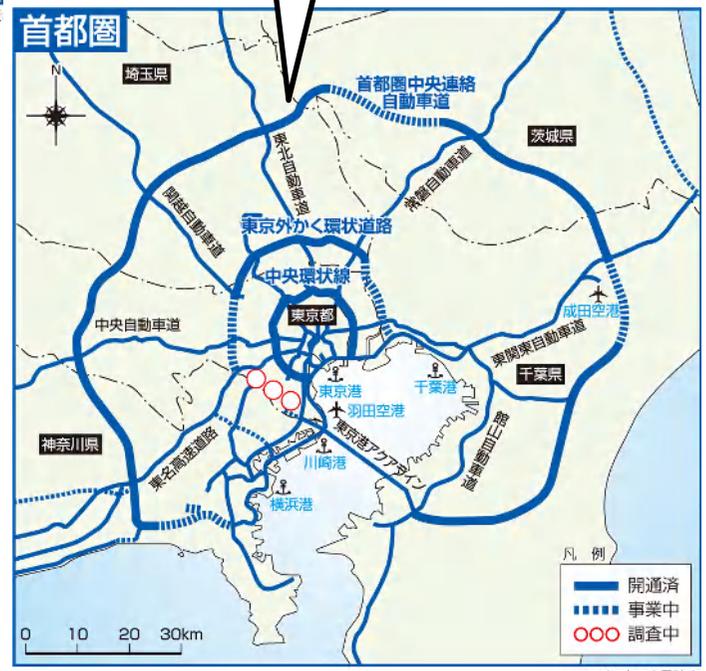


環状ネットワークの整備の目処が立っていない！

平成32(2020)年開催の東京オリンピック・パラリンピックまでにさらに整備が進む



中部圏の環状ネットワークはすべて事業着手されている



H27年12月時点

H27年12月時点